

筆記試験中級トレーニング

CLASTYLE

※過去問題ではございません。

※試験出題範囲は検定要項にてご確認ください。



当てはまる語句を下記から選びましょう。

- ベースジェルを塗布することでナチュラルネイルとの密着度を高め、【①】を防ぐことができます。
- カラージェルは顔料が沈んでいる場合があるので、スパチュラなどで【②】してから使用します。
- クレンザーは【③】を拭き取るものです。
- プッシャー等を使用しプッシュアップ後、ルースキューティクルの処理を行い、ナチュラルネイルとの密着を高めるための【④】を行います。
その後プレプライマーなどで水分・油分を除去し、必要な場合はプライマーを使用する下準備のことを【⑤】といいます。
④を丁寧に行うことで仕上がりや【⑥】に違いが出ます。

かくはん	プレマニキュア	色素沈着	縮み
サンディング	プレパレーション	未硬化ジェル	持ち

【①】答え

【②】答え

【③】答え

【④】答え

【⑤】答え

【⑥】答え

- 【⑦】は、カラージェルをコーティングすることでツヤを出し、持ちを良くする役割を果たします。
- 【⑧】は、水分や油分を除去しジェルのリフトを防ぎ清潔な状態にします。
- 【⑨】は、未硬化ジェルを拭き取るものです。

ベースジェル	トップジェル	クレンザー	プライマー
プレプライマー	イクステンションジェル	アセトン	リムーバー

【⑦】答え

【⑧】答え

【⑨】答え



次の原因と対策について間違っている語句を下記より選びましょう。

●表面に凹凸がでる原因…【⑩】

ダストが残っている 適正なサンディングが施されていない ライトの照射が不足している 油分や水分が残っている

【⑩】答え

●リフトの原因…【⑪】

ジェルの量が適正でない 個人の体質による サンディング不足 混合物が影響している 油分や水分が残っている

【⑪】答え

●ジェルが縮む対策…【⑫】

ダストをしっかり取り除く ライトが当たっているか ジェルに応じたグリット数のファイルを使用 適量のジェルを使用する

【⑫】答え

●くもりの対策…【⑬】

硬化時間を守る 顔料等を必要以上に混ぜない ライトの清掃、交換をする 古いジェルを使用しない ジェルにあったクレンザーを使用

【⑬】答え



当てはまる語句を下記から選びましょう。

- ジェルは高温になると変質する可能性があるため、【⑭】を避け、温度の変化が激しくない場所に保管しましょう。
- 色ムラの対策として、カラージェルに含まれている顔料などは容器の底に【⑮】しやすい為、使用する前に【⑯】で色が均一になるようにかくはんしましょう。
- 白・黄・【⑰】・黒の色は光を吸収しにくい色なので【⑱】時間に注意しましょう。
- ジェルが重合する際、ラジカルが発生し爪が【⑲】部分では熱さや痛みを感じる事があります。これを【⑳】といいます
- ジェルはその種類やメーカーによって硬化に適した紫外線可視光線の波長や積算光量 {【㉑】×照射時間 } が決められています。
ジェルはライトに入れるだけでは適切に硬化されないため、【㉒】の位置や爪の角度なども気をつけて【㉓】するための照射をすることが大切です。
- 油分や水分をしっかり取り除くためにプレプライマー(【㉔】)を使用します
- ライトを交換するときは全てのバルブを交換することにより照射に【㉕】がでないようにします

スパチュラ	時差	薄い	沈殿
ムラ	赤	p h 調整剤	湿気
指	直射日光	可視光線	硬化
長い	硬化熱	完全硬化	プレパレーション
クレンザー	青	照度	明度

【⑭】答え	【⑮】答え
【⑯】答え	【⑰】答え
【⑱】答え	【⑲】答え
【⑳】答え	【㉑】答え
【㉒】答え	【㉓】答え
【㉔】答え	【㉕】答え



筆記試験中級トレーニング解答

【①】	色素沈着	【②】	かくはん	【③】	未硬化ジェル
【④】	サンディング	【⑤】	プレパレーション	【⑥】	持ち
【⑦】	トップジェル	【⑧】	プレプライマー	【⑨】	クレンザー
【⑩】	ライトの照射が不足している	【⑪】	混合物が影響している	【⑫】	ダストをしっかりと取り除く
【⑬】	顔料等を必要以上に混ぜない	【⑭】	直射日光	【⑮】	沈殿
【⑯】	スパチュラ	【⑰】	青	【⑱】	硬化
【⑲】	薄い	【⑳】	硬化熱	【㉑】	照度
【㉒】	指	【㉓】	完全硬化	【㉔】	p h 調整剤
【㉕】	ムラ				